

ほけんだより 3月

札幌市立米里小学校
ほけんだより
No.16
2025.3.19
児童数で配付

ほけんしつのおしらせします！



(4月8日～3月10日まで)

みなさん、4月にはじまった学年も、もうすぐ終わりです。楽しかったこと、うれしかったこともたくさんあったけれど、悲しかったこと、辛かったこともありましたよね。その経験全てが、みなさんの成長へとつながっています。さて、次の学年に進む心がまえは、できていますか？

松田先生が、米里小学校へ来てから1年が経ちます。保健室でケガの手当てを受けた子、具合が悪くて休んだ子、話をした子など、たくさんいろいろな人と関わってきました。高学年の人たちは、低学年で泣いている子を優しく連れて来てくれることもたくさんあって、たのもしかったです。

「緊張」や「不安」が、「頭痛」や「腹痛」など、体の不調としてあらわれている人もいましたね。友だちとけんかして、泣きながら保健室に走りこんでくる人もいました。毎日のように「〇〇が痛い」と言って来る人が、ぱったり来なくなり、教室で楽しそうに過ごしているのを見ると、ホッとしました。ろうかであつたときに、「調子よくなったよ！」と声をかけてくれると安心できました。

教室に授業にも行きました。どんな内容を一緒に勉強したか、覚えているでしょうか？松田先生は、とても楽しかったです。積極的に手を挙げ、発表してくれた人、興味を持って聞いてくれた人、どうもありがとう。

朝の元気なあいさつからはじまり、みなさんからがんばる力をもらっていました。

まずは、この1年間がんばった自分をほめましょう。そして、春休みは新学期に向けエネルギーをたくさんためてください！

松田もとき先生より